

# ほろのべ・サロベツ花\*NEWS

## 秋の湿原の主役“ウメバチソウ”は儂さの象徴



名前の由来は梅鉢の家紋からで、学問の神様 菅原道真公の家紋である。(撮影：幌延ビジターセンター/8月23日)

### 木道マップ

(\* 付近にウメバチソウが咲いていました)



エゾリンドウ



ハンゴンソウ



展望デッキ周辺の草刈りが行なわれ、綺麗になった。(撮影：パンケ沼園地/8月23日)



タチギボウシの花が終わり、実をつけ始めている。(撮影：幌延ビジターセンター/8月23日)



ミヤマアキノキリンソウ  
(パンケ沼園地)



キンミズヒキ  
(パンケ沼園地)

### \*お知らせ\*

※ サロベツクイズのコーナーはお休みとさせていただきます。

今年度より「幌延町・豊富町観光促進協議会」のFacebookページにて、サロベツ原野に関する情報発信を行なっています。また、幌延町ホームページでは、花\*NEWSのバックナンバーをご覧になることができますので、湿原散策にぜひご活用ください。

発行\*幌延町地域おこし協力隊 貞廣 拓哉



幌延町HP



Facebook